

三浦保 志野茶盃《銘白虎》



愛は愛を生み
信は信を生む

三浦保 書《愛は愛を生み 信は信を生む》



三浦保 壺

愛と信が織りなす世界

三浦保・昭子

め お と 展



袋帯(西陣織、祇園祭)

2026年
5月17日(日)
→6月14日(日)

休館日：月・火曜日(祝日は開館)
開館時間：9:30~17:00(入館は16:30まで)
入場料：無料

主催：ミウラート・ヴィレッジ(三浦美術館)
協賛：株式会社ミウラ

後援：愛媛県、愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、愛媛新聞社、
NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、
愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛

訪問着(紐文様に金箔ちらし)



背景作品：訪問着(ドロンワーク)

MIURART VILLAGE
MIURART



袋帯 (西陣織、祇園祭)



袋帯 (箔地に蘇州刺繍、紗綾形に小袖文)



訪問着 (紐文様に金箔ちらし) 揃いの2枚

この度、ミウラート・ヴィレッジでは、「三浦保・昭子 めおと展～愛と信が織りなす世界」を開催いたします。ミウラグループの創業者・三浦保(1928-1996)は、たくいまれな経営手腕を発揮して、一代のうちに創業から上場までを成し遂げました。企業人として多忙を極めていましたが、陶芸、能、書を嗜み、晩年には自身で生み出した陶板画制作に打ち込みました。また、国内外の優れた美術品の蒐集に取り組み「良質な美術品を地域の人々や社員に紹介したい」との熱い想いで美術館建設に邁進しました。

保の妻昭子(1929-2016)は、社長である夫を支えながら1959年から1970年まで三浦工業の経理・事務全般に携わり、会社の発展にも大きく貢献しました。保と同様、美術品への慧眼も高く、多くの美術品を蒐集し、2015年には吉田蔵澤の貴重な作品を愛媛県美術館に寄贈しました。

本展では、三浦保が愛した言葉「愛は愛を生み、信は信を生む」から「愛と信が織りなす世界」と題し、三浦保自作の茶器、書に加え、印籠等の収蔵品、昭子が蒐集し愛用していた着物と帯などを展示いたします。是非、この機会にご覧ください。

【関連イベント】

呈茶サービス 会期中の土・日曜日 10:00～(各日200名様分)

□ 土曜日: 表千家教授 川嶋宗迦

□ 日曜日: 裏千家准教授 村上宗京

※6月7日(日)は有志で行います



三浦保 水指(備前変形ひさご)



三浦保 書《黙》



三浦保 陶板画《都会のリズム》

【次回展覧会】

2026年6月21日(日)→8月2日(日)

驚愕の鉛筆画 大森浩平展

大森浩平《UNTITLED'17》



同時開催

愛媛出版文化賞部門賞受賞記念展 松井宏光監修
『非水百花譜』の世界再び
杉浦非水が愛した野の花たち



MIURART VILLAGE
MIURART

ミウラート・ヴィレッジ(三浦美術館)

〒799-2651愛媛県松山市堀江町1165-1
TEL089-978-6838 FAX089-978-0323
<https://www.miuraz.co.jp/miurart/>
E-mail:miurart@miuraz.co.jp



アクセス

◆伊予鉄バス北条線「内宮」バス停下車 徒歩15分 ◆JR「堀江駅」下車 徒歩25分 ◆松山空港から約11km ◆松山I.C.から約16km ◆今治I.C.から約35km

駐車場:30台と土・日・祝日は臨時駐車場(三浦工業福角駐車場約250台)をご利用いただけます。